

No. 072

上田地域広域連合資源循環型施設整備事業
に係る環境影響評価方法書

令和4年4月

上田地域広域連合

目 次

第1章 事業計画の概要	1-1
1.1 事業の名称	1-1
1.2 事業者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地	1-1
1.2.1 事業者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地	1-1
1.2.2 環境影響評価実施主体の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地	1-1
1.2.3 方法書作成業務受託者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地	1-1
1.3 事業の種類	1-1
1.4 事業の目的及び必要性	1-1
1.4.1 事業の目的及び必要性	1-1
1.4.2 建設候補地選定と取組状況	1-3
1.4.3 配慮書の結果を踏まえた事業計画の検討経緯	1-6
1.5 事業の内容	1-8
1.5.1 資源循環型施設整備の基本方針	1-8
1.5.2 対象事業実施区域の位置及び予備調査（地域の概況）の範囲	1-8
1.5.3 施設計画（規模及び処理方式等）の概要	1-11
1.6 実施予定期間	1-14
1.7 事業計画の概要	1-15
1.7.1 対象事業実施区域	1-15
1.7.2 施設計画	1-15
1.7.3 受入計画	1-20
1.7.4 工事計画の概要	1-22
1.8 環境保全の方針と主な環境保全措置の内容	1-24
第2章 対象事業実施区域及びその周囲の概況（地域の概況）	2-1
2.1 地域の概況	2-1
2.2 自然的状況	2-3
2.2.1 気象の状況	2-3
2.2.2 水象の状況	2-6
2.2.3 地象の状況	2-10
2.2.4 動植物及び生態系の状況	2-25
2.2.5 自然環境の総合的な状況	2-53
2.2.6 景観・文化財の状況	2-54
2.2.7 触れ合い活動の場の状況	2-60
2.2.8 大気質・水質等の状況	2-63

2.3 社会的状況	2-83
2.3.1 人口及び産業の状況	2-83
2.3.2 交通の状況	2-89
2.3.3 土地利用の状況	2-93
2.3.4 環境の保全についての配慮が特に必要な施設の配置の状況	2-100
2.3.5 水域の利用の状況	2-105
2.3.6 環境整備の状況	2-107
2.3.7 法令による指定及び規制等の状況	2-110
2.3.8 地域の環境に係る方針等の状況	2-151
第3章 環境影響評価項目並びに調査、予測及び評価の手法	3-1
3.1 環境影響評価の項目の選定	3-1
3.2 選定の理由	3-5
3.2.1 大気質	3-5
3.2.2 騒音	3-6
3.2.3 振動	3-7
3.2.4 低周波音	3-8
3.2.5 悪臭	3-9
3.2.6 水質	3-10
3.2.7 水象	3-11
3.2.8 土壌汚染	3-12
3.2.9 地盤沈下	3-13
3.2.10 地形・地質	3-14
3.2.11 植物	3-15
3.2.12 動物	3-16
3.2.13 生態系	3-17
3.2.14 景観	3-18
3.2.15 触れ合い活動の場	3-19
3.2.16 文化財	3-20
3.2.17 廃棄物等	3-20
3.2.18 温室効果ガス等	3-21
3.2.19 日照阻害	3-22
3.2.20 電波障害	3-23

3.3 調査、予測及び評価の手法の選定	3-24
3.3.1 大気質	3-24
3.3.2 騒音	3-31
3.3.3 振動	3-34
3.3.4 低周波音	3-36
3.3.5 悪臭	3-39
3.3.6 水質	3-42
3.3.7 水象	3-45
3.3.8 土壌汚染	3-48
3.3.9 地盤沈下	3-51
3.3.10 地形・地質	3-53
3.3.11 植物	3-54
3.3.12 動物	3-57
3.3.13 生態系	3-60
3.3.14 景観	3-62
3.3.15 触れ合い活動の場	3-65
3.3.16 廃棄物等	3-68
3.3.17 温室効果ガス等	3-69
3.3.18 日照障害	3-70
3.3.19 電波障害	3-71
第4章 方法書作成までの経緯	4-1
4.1 配慮書の概要	4-1
4.2 配慮書に対する意見と事業者の見解	4-2
4.2.1 住民等の意見と事業者の見解	4-2
4.2.2 知事意見と事業者の見解	4-21
4.2.3 関係市町長の意見と事業者の見解	4-23
4.3 配慮書における複数案の概要と予測・評価の結果	4-24
4.3.1 複数案について	4-24
4.3.2 複数案の概要	4-25
4.3.3 環境保全の方針の検討結果	4-30

